

会議録

第13回定例会

開会 平成25年10月28日

教育委員会会議録

1 開 会 平成25年10月28日 午後1時00分

2 閉 会 平成25年10月28日 午後2時30分

3 出席委員 委員長 佐藤 紘子
委 員 西 泰宏
委 員 田村 典子
委 員 坂口 裕昭
委 員 松重 和美
委 員 (教育長) 佐野 義行

4 出 席 者 副 教 育 長 小原 直樹
教 育 次 長 富樫 敏彦
教 育 次 長 藤井 伊佐子
教 育 総 務 課 長 川村 章二
教 育 戰 略 課 長 割石 容
教 職 員 課 長 松山 隆博
学校政策課学力向上推進幹 三宅 淑子
生涯学習政策課長 井上 薫
教育総務課副課長 阿部 淳子

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配布されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[教育長報告]

教育長 9月定例県議会における審議結果について報告する。

〈質 疑〉

なし

[議 事]

委員長 議案第50号、報告事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《議案第49号 平成26年度公立高等学校生徒募集定員について》

委員長 説明を求める。

教育戦略課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

委員長：6月と9月の進学希望調査の状況や、地域の生徒の増減などを考慮して、定員を決定しているのか。

教育戦略課長：さらに、過去の募集定員と出願者の状況と、各高校の学科、施設、収容人数等を検討し、設定している。

松重委員：県下全体で、募集定員が105名増加すると、教員も増になるのか。

教育戦略課長：教職員課が所管する内容になるが、高校別には、生徒数が増えれば、教員は増えると思う。ただし、全体での調整が加わるようになると思う。

松重委員：国際的に活躍する人材を育てるという県の方針により、（徳島北高校の）国際英語科を増員したり、東京オリンピック開催へ向けてスポーツのさらなる振興のために、（鳴門渦潮高校の）スポーツ科学科を増員する考えはあるのか。

教育戦略課長：英数等は、40名定員の1クラスで運営しており、すぐに増員するの
は2クラスとなり、難しい面がある。グローバル化などには、城ノ内
のリーディングハイスクールや、鳴門渦潮高校へのスポーツ科学科の
設置など、教育内容での取組を進めている。

教育長：スポーツ科学科は、設置されたばかりで、平成26年度に3学年そろうこと
になる。その時に、定員増のことも含めて十分な検証をしなければならない
と考えている。

委員長 議案第49号を原案どおり決定してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第49号を原案どおり決定する旨を告げる。

《協議事項1 平成26年度徳島県立学校実習助手(農業)採用候補者選考審査要綱について》

委員長 説明を求める。

教職員課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

教育長：補足であるが、農業分野も多岐にわたっていること、さらに期付任用している65歳の教員も退任予定であり、技術の継承も急がれる状況にある。

委員長：農業はいろいろな分野があるが、学校によって必要な人材は変わるものではないのか。

教職員課長：すべてオールマイティーな方というのは難しいが、仕事内容を覚えていくことも含めて、少なくとも農業に関する基本的なことを身に付けていくかどうかを選考で見極めていく。

委員長：教員採用審査と同様に、筆記、論文、面接もあるが、人物、識見、適格性が重要なので、問題等をしっかり検討して欲しい。

松重委員：出願資格の(1)と(2)は「又は」ということでよいか。

教職員課長：基本的に40歳未満だが、(2)の条件を満たせば50才未満も出願可能という意味である。

松重委員：民間で経験された方については、農業の分野をいかに事業につなげるかという知識も必要なのではないか。単に技術だけでなく、それが世の中につながっていく、事業として生かしていくような経験も必要と思う。そのよ

うな方がいるかどうかはわからないが。

委員長：採用者数が1名だが、広報は県報とホームページといふことか。

教職員課長：県報に公告しホームページに掲載するとともに、同日付で審査要綱等も配付する。

委員長 協議事項1を議案第51号として付議してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第51号を原案どおり決定してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第51号を原案どおり決定する旨を告げる。

《協議事項2 平成26年度徳島県立特別支援学校寄宿舎指導員採用候補者選考審査要綱について》

委員長 説明を求める。

教職員課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

委員長：寄宿舎指導員の男女比は。

教職員課長：女性が多い状況。学校からは男性をという要望があるが、選考は適格性をみていく。男性も応募して欲しい。

委員長：4校で舎生が現在53名、指導員が49名ということですね。

教職員課長：そうである。

委員長：寄宿舎指導員と舎監の違いは。

教職員課長：舎監は総合寄宿舎における非常勤職員として、舎生の世話をしている。
寄宿舎指導員は特別支援学校の職員である。

委員長 協議事項2を議案第52号として付議してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第52号を原案どおり決定してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第52号を原案どおり決定する旨を告げる。

[非公開]

《議案第 50 号 徳島県牟岐少年自然の家の指定管理者の指定について》
《報告事項 1 平成 26 年度使用教科用図書採択結果について》

(非公開につき、議事内容については省略)

[閉会]

委員長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉会 午後 2 時 30 分